

第2回健康生活の達人教室

信州の魅力ある地域食材で健康・幸せ生活を

1 目的

信州リビング・ラボ構想に基づいて始まったヘルスケア分野における新たな産学官連携プラットフォームの1つである第2回「健康生活の達人教室」が開催されました。本会では、第7回世界健康首都会議のオープンセミナーとして開催されました。健康で幸せな生活を送りたいと考える方にむけて、信州の魅力ある地域食材を学ぶ機会として、本教室で取り組んでいる、「もち麦」を例に長野県農政部の藤永真史氏から講演をいただきました。また日々の食事や信州食材の取り扱い方などそれぞれの視点から、丸子中央病院の山田康司氏、料理評論家の横山タカコ氏、松本大学健康栄養学科廣田研究室、一般よりお寄せいただいたもち麦レシピも紹介しました。

2 主催 長野県次世代ヘルスケア産業協議会・信州大学

共催 松本市/特定非営利法人 SCOP/ (株) はくばく

3 開催日時・場所

平成29年11月16日(木) 午後15時10分-17時10分

松本中央公民館(Mウィング)3階3-2会議室

4 参加者 50名程度



【会場】



【講演：藤永真史氏（長野県）】



【レシピ紹介：山田康司氏（丸子中央病院）】



【レシピ紹介：横山タカコ氏（料理評論家）】